

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月24日(月例会議6名参加) 11月25日～11月30日(小規模会議13名参加) 12月1日(小規模会議:最終確定)
------------------	-----	--

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	19名参加/全19名
-------------------	------	------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	12	2	1	19(19)

前回の改善計画	ご利用者が今抱えている心配、気がかりな事について、核心部分を理解できるように傾聴を意識して慎重かつ丁寧に聞き取りを行う。電話ではなく、可能な限りお会いしてお聞きする。
前回の改善計画に対する取組み結果	契約時に抱えておられる心配、気がかりな事をお聞きし、電子回覧等を用いて全職員に共有できた。ご希望に応じて複数回の体験利用の受け入れを行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	12	2	0	19(19)
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	14	1	1	19(19)
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	9	3	1	19(19)
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	7	8	3	1	19(19)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 体験利用を通じて契約前に事業所の雰囲気を感じてもらえている。 ● 利用者様と同じ目線でお話ができている。 ● 入浴時等1対1になれる機会にお話を聞く事ができる。 ● 御利用者がなれていただけるように積極的に声をかけ座席の配慮をしている。 ● 情報機器を活用し共有、記録ができている。 ● 送迎をご家族がされている場合は送迎時にお話しができる。 ● 連絡帳、メールを使ってご家族と情報共有できている ● ご利用者の感情表現に対し否定的な態度をとらずに耳を傾けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 職員が少なくコミュニケーションを充分にとれていない。 ● あまりご家族とお会いする事が少なく、同じ利用者様のご家族との関わりが多くなっている。 ● ご来所や連絡帳のやり取りで関わりを持てるご家族が少なくなってきた。 ● 御家族・介護者に会う機会が少なく不安等を聞くことができない。 ● 人員不足により勤務時間に偏りがあり、全利用者に関わる時間が限られている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご希望に応じて体験利用を複数回受け入れ、予め事業所の雰囲気に慣れて頂いてからご利用頂く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	11月24日(月例会議6名参加) 11月25日～11月30日(小規模会議13名参加) 12月1日(小規模会議:最終確定)
-----	--

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー	19名参加/全19名
------	------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	12	4	1	19(19)

前回の改善計画	本人の目標(ゴール)はその時々々の心身状態、生活環境によって変化する可能性があり、月々のモニタリングで聞き取りを行い、職員間で情報共有を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日開催している小規模会議にて情報共有や協議を行っています。 ・ケアマネジャーの毎月の訪問(モニタリング)で意向を確認しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	8	8	1	19(19)
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	10	6	1	19(19)
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	9	8	1	19(19)
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	10	8	1	19(19)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● ご本人の行動やお話の中で何をしたいのか理解に努めている。 ● 毎日のケアの中でご利用者の変化に気づくことができている。 ● 誕生日をきっかけに行きたい場所、やりたいことを個別にできる機会を作っている。 ● ご利用者からできる限り情報を引き出す努力をしている。 ● ケアマネジャーの毎月の訪問(モニタリング)で意向を確認しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● コロナウイルス感染症があり、外出などの支援ができていない。 ● 日々の生活で手一杯な部分がありできていない。 ● 事業所内でのかかわりだけでは難しい点が多い。 ● 小会議に出ていないので状況が分からない。職員に聞くようにしている。 ● こだわりシートを精査できていない。 ● 今やってみたい事はお聞きできるが、ゴールが分からない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人の目標(ゴール)はその時々々の心身状態、生活環境によって変化する可能性があり、月々のモニタリングで聞き取りを行い、職員間で情報共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 11月24日(月例会議6名参加)
11月25日～11月30日(小規模会議13名参加)
12月1日(小規模会議:最終確定)

3. 日常生活の支援

メンバー 19名参加/全19名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	6	10	1	19(19)

前回の改善計画
引き続き、“私のこだわりシート”に以前の暮らしを落とし込み、本人の目標に向かって、声にならない声を言語化する。

前回の改善計画に対する取組み結果
毎日の小規模会議にて気持ちや体調の変化などについて振り返りを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	5	8	4	19(19)
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	9	6	1	19(19)
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	9	7	1	19(19)
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	11	2	1	19(19)
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	10	2	2	19(19)

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 身体の変化やご本人にそった介護はできている。
- ②～⑤毎日の会議で小さな事でも共有できている。
- 目に見えやすい食事などに関しては少しずつ工夫をしている。
- 日々の会議や月例会議で以前の暮らしや今の暮らしについて把握しています。
- 毎日の小規模会議にて気持ちや体調の変化などについて振り返りを行っています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 生活歴を把握できている方とできていない方がいる。
- 出勤シフトの兼ね合いで事細かな部分まで共有しにくい。
- ご自宅での生活環境が把握できていない。
- ご家族がおられない方は、状況が把握しにくい。
- ①全員の以前の暮らしは把握できておらず、担当のご利用者だけでも心がけている。
- ご本人の声にならない声を言語化するまでに至っていない時がある。
- 10個以上の把握はできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
毎日の小規模会議や電子回覧等により、職員間で日常生活支援についての意見交換を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月24日(月例会議6名参加) 11月25日～11月30日(小規模会議13名参加) 12月1日(小規模会議:最終確定)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	19名参加/全19名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	12	4	3	19(19)

前回の改善計画	ご利用者が在住する地域の催しに参加する事で、これまでの生活歴、人間関係等の情報を得る。
前回の改善計画に対する取組み結果	お一人暮らしの方については、近隣住民や地域役員に見守り支援などご協力を頂いています。 事業所として自治会に加入しています。 新型コロナウイルス感染防止の観点から地域の催しは自粛。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	13	3	2	19(19)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	10	5	2	19(19)
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	12	5	2	19(19)
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	9	6	4	19(19)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の役割を継続的に担って頂くようご利用者主体でこども見守り隊を実施している。 ● ご本人やご家族との話し合いの中で、今どうしたいのか?などできるだけ聞くように努力している。 ● 訪問時にご近所の方々にご挨拶をしている。 ● お一人暮らしの方については、近隣住民や地域役員に見守り支援などご協力を頂いています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルスの影響で地域のイベントに参加できていない。 ● 施設内中心の生活援助になっている。 ● 事業所内の情報で手がいっぱい地域の情報に手が届きにくい。 ● 通所されていない方の生活が見えにくい。 ● 施設外での支援活動について人員体制的に困難である。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>感染対策を行いながら、ご利用者が在住する地域の催しに参加する事で、これまでの生活歴、人間関係等の情報を得る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	11月24日(月例会議6名参加) 11月25日～11月30日(小規模会議13名参加) 12月1日(小規模会議:最終確定)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	19名参加/全19名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	7	5	5	19(19)

前回の改善計画	さがのえがおワールド・嵐山学区夏祭りなど地域行事に参加する事で社会資源との繋がりを拡大する。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染対策を講じた上で子ども見守り隊は継続しているが、地域行事は中止となった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	6	6	3	19(19)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	12	1	1	19(19)
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	11	1	2	19(19)
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	10	2	1	19(19)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 感染症に留意しながら事業所内でのイベントは継続して行えた。 ● ご利用者の希望に応じて通い・訪問・宿泊を臨機応変に変更し、ご利用者の立場で支援できている。 ● 毎日の小規模会議で問題がある場合は話し合いを行い、気を付けていくこと等を共有できている。 ● お一人暮らしや高齢者夫婦世帯などは、近隣純民や地域役員、関係機関と協力して支援しています。 ● 各々のニーズに応じた、通い・宿泊・訪問のサービスを提供しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍で人との関わりが少なくなった。 ● 地域資源の活用はまだまだ可能性を感じる。 ● 事業所の近所は関わりを持てているが他はまだ少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
さがのえがおワールド・嵐山学区夏祭りなど地域行事に参加する事で社会資源との繋がりを拡大する。 (※ただし、感染対策を最優先とする。)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	11月24日(月例会議6名参加) 11月25日～11月30日(小規模会議13名参加) 12月1日(小規模会議:最終確定)
-----	--

6. 連携・協働

メンバー	19名参加/全19名
------	------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	9	7	2	19(19)

前回の改善計画	地域ケア会議に介護職員も出席する。 こども見守り隊の継続と新たなご利用者の参加。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域ケア会議は新型コロナウイルス対策にて自粛。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	5	8	5	19(19)
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	4	7	7	19(19)
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	7	4	7	19(19)
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	8	2	8	19(19)

7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● ご利用者主体でこども見守り隊を実施しています。 ● ミストシャワーの設置で地域の方から好評であった。 ● 事業所に設置したイルミネーションを地域の子どもたちが楽しんでいる。 ● ハッピーサロンの活用が定着しつつある。書道クラブ・編み物サロンに地域の方が参加されている。 ● 全国小規模多機能連絡会が作成されたパンフレットを用いて説明しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 感染症対策で地域との関わりがもてていない。 ● パート職員の場合は地域団体との接触機会が少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染対策を講じながら地域ケア会議に介護職員も出席する。 こども見守り隊の継続と新たなご利用者の参加。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	11月24日(月例会議6名参加) 11月25日～11月30日(小規模会議13名参加) 12月1日(小規模会議:最終確定)
-----	--

7. 運営

メンバー	19名参加/全19名
------	------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3	9	5	2	19(19)

前回の改善計画	こども見守り隊の継続やさがのえがおワールドのブース出店など、地域と協働した取組みを実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染対策を講じた上でこども見守り隊は継続しているが、地域行事は中止となった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	13	2	2	19(19)
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	13	1	2	19(19)
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	11	2	3	19(19)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	11	3	2	19(19)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●	こども見守り隊はご利用者が積極的に参加している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●	こども見守り隊を4～5名のみしか関心がなく、他のご利用者にも勧めていけない。職員の数が少ない時があるので難しい。
●	地域行事が中止となった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染対策を講じた上で、こども見守り隊の継続やさがのえがおワールドのブース出店など、地域と協働した取組みを実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	11月24日(月例会議6名参加) 11月25日～11月30日(小規模会議13名参加) 12月1日(小規模会議:最終確定)
-----	--

8. 質を向上するための取組み

メンバー	19名参加/全19名
------	------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	13	4	1	19(19)

前回の改善計画	ヒヤリハット件数 20 件/月以上の継続。ヒヤリハットを分析し事故を未然に防ぐ。 日々の小規模会議・定例会議にパート職員も参加する事により、チーム全体の質を向上する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・20 件に満たない事もあるがヒヤリハットを検証し未然に事故を防いでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	11	4	3	19(19)
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	5	7	6	19(19)
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	7	8	19(19)
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	10	4	3	19(19)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 勉強会に参加させてもらい学ぶ事が多かった。 資格更新の為の研修やスキルアップ研修にはよく出席している。 シフト上で予め組み込んであるので研修には行きやすい。 ヒヤリハット件数を増やし未然に事故を防ぐなどリスクマネジメントに取り組んでいます。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 新しい資格取得の意欲に欠けていた。 新型コロナウイルスの影響で研修も少なく目的とするものに参加できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ヒヤリハット件数 20 件/月以上の継続。ヒヤリハットを分析し事故を未然に防ぐ。 日々の小規模会議・定例会議にパート職員も参加する事により、チーム全体の質を向上する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 11月24日(月例会議6名参加)
11月25日～11月30日(小規模会議13名参加)
12月1日(小規模会議:最終確定)

9. 人権・プライバシー

メンバー 19名参加/全19名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	7	3	2	19(19)

前回の改善計画	“私のこだわりシート”の情報をチームとして活用し、不安や不快な思いを、その方の立場になって考える。身体拘束廃止、虐待防止委員会に出席し啓発活動を実施。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束廃止、虐待防止に関する委員会に出席し、情報共有を行っている。 ・個人情報、プライバシーに関する勉強会を開催。 ・認知症などにより、権利擁護する事が必要な方は成年後見人制度を活用。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	8	1	0	19(19)
②	虐待は行われていない	11	7	1	0	19(19)
③	プライバシーが守られている	8	9	1	1	19(19)
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	5	3	2	19(19)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	9	0	0	19(19)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 勉強会等により思いもなかった内容を知る事ができスキルアップしている。 ● 身体拘束・虐待はしていない。 ● ご利用者の人間としての尊重、態度や行動、考え方等、好ましい面、好ましくない面もあるがまますべて受け入れておられる様に私の目から見て感心して見えています。 ● 認知症などにより、権利擁護する事が必要な方は成年後見人制度を活用しています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ● 職員間でご利用者の話を大きな声でするなど、プライバシーに関してあまい時がある。 ● 他者との考えが異なる場合はあり、間違いに気づいていない。 ● ご利用者に『ちょっと待ってください』と言いがちである。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ご利用者との何気ない会話であっても、その方を知る重要な情報と捉え、日々の会議で情報共有を行う。不安や不快な思いを、その方の立場になって考える。身体拘束廃止、虐待防止委員会に出席し啓発活動を実施。</p>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人嵐山寮	代表者	寺本 演夫	法人・事業所の特徴	法人は京都市右京区嵯峨の地で創立 60 年を超えた歴史のある高齢者介護福祉施設です。玄関から一歩中に入ると、白木と障子をふんだんに使った温もりのある空間となっています。学区や町内会の行事にも参加をして地域交流にも力を注いでいます。ご利用者の「その人らしさ」を追及し、元来楽しみとされていたことを実現できる環境づくりを目指しています。また地域で安心して、住み慣れた自宅での生活を継続できるように「手を出し過ぎない援助」を心がけ、「さかの」が楽しい外出場所であり、ご本人やご家族の心のよりどころとなることを目指しています。事業所には狭い場所ではありますが「ハッピーサロンさかの」(地域交流スペース)を設置し地域で活用して頂けるように無料で貸出ししています。
事業所名	嵐山寮 小規模多機能施設さかの	管理者	小村 幸紘		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0 人	1 人	4 人	1 人	1 人	1 人	1 人	4 人	0 人	13 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	全職員が情報共有できるよう日々の小規模会議を継続します。	小規模会議に運転手も出席できるようになった。全従業員で自己評価を実施。事業運営に対する意識を共有できた。	書類から全職員が自己評価を行っている事が確認できました。	全職員が情報共有できるよう日々の小規模会議を継続します。
B. 事業所のしつらえ・環境	毎週金曜日に開催している催しにご利用者・地域住民が共に居心地良く楽しめる環境づくりに努めます。	新型コロナウイルス感染症対策の観点から、3 密を回避する事を重視した環境整備を行っている。	感染者を出さない為に日々、心をすり減らしながら業務にあたっておられることと存じます。	引き続き感染対策を最優先として、アクリル板の設置、全利用者・職員のマスク着用＋フェイスシールド又はゴーグルの着用を徹底します。
C. 事業所と地域のかかわり	ご利用者主体の「こども見守り隊」の実施及び、嵯峨野・嵐山学区の催しや活動への積極的な参加。訪問・送迎時に地域の見守りを実施。	こども見守り隊はソーシャルディスタンスを保ちマスクを着用した上で実施している。催しは感染症対策の観点から自粛している。	今年はコロナ禍の為、地域との関わりが少なくいたしかたない。感染対策を講じた上で、こども見守り活動は大変有難いです。	感染対策を講じた上で、ご利用者主体の「こども見守り隊」の実施及び、嵯峨野・嵐山学区の催しや活動への積極的な参加。訪問・送迎時に地域の見守りを実施。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	多くの職員が地域と関わりを持てるよう、計画的に地域ケア会議や自治会の催し等に参加をする。事業所としての知名度も上げる。	感染症対策の観点から自粛している。	今年度は「さかのえがおワールド」も中止となり、地域ケア会議も開催できない状況で致し方ない。従来の形を変える必要がある。	多くの職員が地域と関わりを持てるよう、計画的に地域ケア会議や学区、自治会の催し等に参加をする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	高齢者や子どもにとって危険な場所を会議で共有する。必要に応じて関係機関に報告する。	地域の危険箇所を京都市のアプリを活用し報告している。	事業所としての知名度をあげ、地域の方に身近なものとして捉えて頂ける方法が必要と思います。	事業所としての知名度も上げる方法として、パンフレット等を屋外に設置する。法人 HP による発信強化。
F. 事業所の防災・災害対策	①地域の防災訓練に積極的に参加し連携体制を協議します。 ②年 5 回の自衛消防訓練を計画的に実施します。 ③風水害防災訓練を年 1 回実施。	計画通り避難訓練を実施。 地域の総合防災訓練は感染症対策にて中止となった。	嵯峨野学区総合防災訓練も中止となったが、事業所内で避難訓練をされている事を確認しました。	①地域の防災訓練に積極的に参加し連携体制を協議します。 ②年 5 回の自衛消防訓練を計画的に実施します。 ③風水害防災訓練を年 1 回実施。

